

令和4年10月19日

関係者各位

公益社団法人大阪介護老人保健施設協会
会 長 川合 秀治
企画委員長 衣川 一彦
研修部会長 大野 悦子

「新型コロナ感染症流行を経て老健のリハビリはどう変わったか、
どうあるべきかを考える」研修会について（ご案内）

秋涼の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、当協会の運営に格別のご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、標記の件につきまして、3年にわたる新型コロナ感染症流行下で、老健のリハビリの今後のあるべき姿を考える研修会を、下記のとおり開催することとなりましたので、貴施設の老健のリハビリのあり方についてご興味のある職員のご参加をお願い致します。

記

1. 日 時 令和4年11月30日（水）13：00～17：0
2. 場 所 0 ホテルアウィーナ大阪 3階 葛城
近鉄上本町駅徒歩3分・地下鉄谷町9丁目駅徒歩8分
3. 内 容 12：30～ 受付開始
13：00～ 開会挨拶・オリエンテーション
13：10～ 事例紹介
「（新型コロナ感染症発生がない中での）リハビリの変化（仮）」
介護老人保健施設パークヒルズ田原苑 理学療法士 中井一行氏
「（新型コロナ感染症発生を経験した中での）リハビリの変化（仮）」
吹田市介護老人保健施設 理学療法士 白石久富氏
「（クラスターを経験した中での）リハビリの変化（仮）」
淀川キリスト教病院老人保健施設 理学療法士 金澤智弘氏
14：10～ グループワーク「自施設のリハビリは新型コロナ感染症流行でどんな
問題に直面し、どう変わったか？」
15：05～ 講演「リハビリ施設としての老健のリハビリのあるべき姿（仮）」
介護老人保健施設ウエルハウス西宮 作業療法士 椿野由佳氏
16：00～ グループワーク「自施設の今後のあるべき姿」
16：45～ 閉会挨拶
4. 対象者 老健施設のリハビリのあり方について興味のある者（リハビリ職に限定しない）
5. 定 員 1施設1名 50名
6. 参加費 3,000円
7. お願い ①会場内への食品の持ち込みは、施設の衛生管理上禁止されています。
②携帯電話は、電源をOFFまたはマナーモードで鞆の中に入れておいてください。
③記録のため、講義中の写真撮影・録音をさせていただきますが、受講者による写真撮影・録音はご遠慮ください。
④感染症対策として、検温、手洗い、うがい、マスク着用等の自己管理のうえ、咳や発熱等の症状がある場合には参加できません。
8. 問合せ 公益社団法人大阪介護老人保健施設協会事務局 田島
TEL 06-6774-7601 FAX 06-6774-7651

※参加申込みは、参加者の必要事項記載の上、11月18日（金）までにご回答下さい。

※本研修は、申込みと同時に受講決定となります。受講申込者が多数の場合は、受講できない旨ご連絡いたします。

大阪介護老人保健施設協会事務局 行

(FAX 06-6774-7651)

新型コロナウイルス感染症流行を経て老健のリハビリはどう変わったか、

どうあるべきかを考えるの開催申込書

令和4年 月 日

施設名	
住所	
電話番号	
FAX番号	

フリガナ	
参加者氏名	
年齢	20歳代・30歳代・40歳代・50歳代・60歳代
職種	
経験(老健)年数	年 月
勤務先・部署等	
新型コロナウイルス感染症流行を経て、老健のリハビリに関するご質問などあればご記入下さい。	

- ※ 申込書に記載された個人情報については、個人情報保護関係法令を遵守し、本研修の実施事務以外には使用いたしません。
- ※ 参加申込みは、参加者の必要事項記載の上、11月18日(金)までにご回答下さい。
- ※ 本研修は、申込みと同時に受講決定となります。
ただし、受講申込者が多数の場合は、受講できない旨ご連絡いたします。

